

令和 8 年 2 月 1 日

第56号

早 稲 田 大 学

武蔵野稲門会報

WASEDA BEAR
©2000 WASEDA UNIVERSITY

発行 武蔵野稲門会

〒180-0001

武蔵野市吉祥寺北町1-20-15

(山中賢一 気付)

kip.yamanaka@gmail.com

https://musashino-toumon.net



節分・撮影地井之頭弁財天
撮影=山下倫一(1971・商)写真同好会

あけましておめでとうございます。武蔵野稲門会 会長 ^{やまなか} 山中 ^{けんいち} 賢一 (1975・政経)

武蔵野稲門会の皆さま、あけましておめでとうございます。おかわりはありませんでしょうか？
当会役員を代表して新年のご挨拶を申し上げます。

昨年4月に会長に就任し、6月の総会で抱負として述べさせていただきましたことを一つずつ取り
組んでまいりました。漸く念願のHPリニューアル作業が完了し、皆さまに最新の情報をお届けして
います。今年も会員皆さま間の親睦を第一に、同好会
の復活と充実に役員一同努めます。

2月8日には昨年より始めました「向春に語る会」で
皆さまとお会いできるのを楽しみにしています。

本年も、変わらぬご支援を賜りたくよろしくお願い
申し上げます。

武蔵野稲門会 新会員を募集中です

会員のお知り合いで、まだ稲門会に入っていない校
友の方がいらっしゃいましたら是非ご紹介下さい。
武蔵野市在住、在勤であることは問いません。
氏名・現住所・卒業年・卒業学部を記載し、以下に
メールを送って頂きますようお願い申し上げます。

大村 武志：take0720@taupe.plala.or.jp

「令和 8 年 (2026 年) 武蔵野稲門会 向春に語る会」のお知らせ

記

下記の通り開催いたします。

日 時 令和 8 年 (2026 年) 2 月 8 日 (日) 14:00 ~ 16:30 (受付 13:30)

会 場 武蔵野市スイングホール (JR 武蔵境駅北口駅前) 11 階
レインボーサロン アトラクションをお楽しみ下さい。

会 費 5,000 円 (当日、会場でお支払い下さい)

詳細は同封の別紙「向春に語る会のご案内」をご覧ください。

令和7年武蔵野稲門会忘年会を開催

きたはら じょう
北原 譲 (1984・政経)

武蔵野稲門会忘年会が、昨年同様、吉祥寺の居酒屋「旬肴・酒 和 (KAZU)」にて12月2日(火)に開催されました。1958年卒の大先輩から2000年代卒と幅広い年代の会員、近隣稲門会(練馬・府中・国立・国鷹)からの参加もいただき、総勢45名での開催となりました。

冒頭、山中賢一会長(1975・政経)から、同好会活動の更なる充実と近隣稲門会との連携強化に努めるとの挨拶があり、続いて諸江昭雄名誉会長(1963・法)から乾杯のご発声をいただきました。

料理は、海鮮カルパッチョ、おそばのサラダ、おつくり、牛たたき、カキフライなど豪華料理コース、飲み物は、10種類の日本酒地酒、10種類の焼酎、梅酒なども飲み放題で酒通を満足するラインナップでした。

歓談が盛り上がる中、初参加の岡崎竜二さん(2000・一文)のご挨拶の後、谷中竜雄さん(2002・法)、松本恵美子さん(2017・人間科学)リードによるお楽しみ抽選会が行われました。

更に小林正能さん(1997・社学)から市政報告、宮寿浩さん(1993・商)から来年のボート部合宿所見学の提案、北原からはボーリング同好会立ち上げ紹介がありました。

本来であれば校歌斉唱はできないところ、「和」オーナーのお父様(稲門)のご了解をいただき、諸江さんのリードで声高らかに「都の西北」を歌い上げました。

最後の締めとして、谷内隆衛さん(1958・法)から武蔵野稲門会の歴史についてお話しいただき、お開きとなりました。予定の2時間が3時間に及ぶ大宴会となりました。事前準備・当日運営など幹事の皆さんお疲れさまでした。



虎ノ門カレッジ法律事務所

弁護士 福 原 弘

(1969年法学部卒。東京弁護士会所属)

〒105-0001

東京都港区虎ノ門1丁目1番23号 虎ノ門東宝ビル3階

TEL 03(3597)5755 FAX 03(3597)5770

お客様の一生の思い出づくりをサポート!

車東人 **武蔵境** **教習所**

東京都公安委員会指定

運転免許から各種講習、車の購入までお任せください

ケータイ対応 イコー ム サ シ サイ

0120-15-6343

同好会活動の紹介

十七文字の宇宙へ「俳句稲穂会」

かわしま たかのり
俳句「稲穂会」世話人 川島 隆慶 (1973・政経)

俳句稲穂会は約10年前、星田さん、池田さんの呼びかけで設立され現在9名(星田、市川、轟、池田、川崎、塚川、川島、中島、鈴木)の会員がおります。年齢構成は卒寿前後から65才までと幅広く、句会は毎偶数月の第3水曜日に吉祥寺のコミセンで開催しています。

俳句は五七五の十七文字で表現する世界で最も短い文学であり、芭蕉、一茶以来の長い伝統を有しています。俳句の面白さは僅か十七文字で、花に止まる小さな虫から、悲喜、歴史、混迷の世界情勢、大宇宙まで全てを表現できることです。

句会の楽しみは各人の近況報告、匿名の句をそれぞれが選び得点を競うゲーム性、又車座で各人が選んだ句の感想を言い合いコミュニケーションが深まること、更に句会後の「清龍」での懇親会(実はこれが一番の楽しみ)です。

俳句は頭を使うので認知症予防にも効果的とのこと。80年以上の句歴を持ち数々の入選実績のある星田さん、有名俳誌の大幹部の池田さんに加え、新人の轟さん、鈴木さんも新風を吹き込んでいます。

先輩に少しでも追いつくべく今日も推敲を重ねています。高齢化社会へのエールの句を一句。

「卒寿には卒寿の初心年新た」 秋雲

10月15日句会にて。左から市川、星田、鈴木、中島、塚川、池田、轟、川島、川崎の皆さん。



東京六大学野球 秋の早慶戦第一戦(11月1日)観戦記

やまなか けんいち
山中 賢一 (1975・政経)

コロナ以降活動を控えていた「もっと早稲田を応援しよう会」が漸く本格的に活動を開始。今回は三鷹稲門会の呼び掛けに応じ、国分寺稲門会も合流し三稲門会揃い踏み総勢14名による熱い声援を送った。

試合は5対3で早稲田が勝利を収めたが、前半は1点を争う好試合を展開、早稲田リード後は慶應に食い下がり最終回までもつれた試合であった。

中でも特筆すべきは8回表早稲田の攻撃中に慶應センターの丸田選手がホームラン性の大飛球を捕らんとして



フェンスに激突、一旦捕球するも落球しその後人事不省となるアクシデントがあった。両軍が駆け寄り一時は騒然となるも早稲田応援席から期せずして沸き起こった「いぞ、いぞ丸田!」のコール。これに慶應応援席も応え「がんばれ、がんばれ丸田!」の声援。これぞ伝統の早慶戦に相応しい光景であった。

両校のエール交換後は場所を換え、吉祥寺の「戎ビヤホール」で改めて祝勝会を開き、大いに盛り上がった一日であった。

参加者(敬称略)

武蔵野: 諸江昭雄、川崎大八、羽柴信、臼井樹、山中賢一
三鷹: 亀谷二男、村山豊、坊本亨、熊谷倫子、吉岡美千代
国分寺: 下山登、中山斌雄、廣田修身、増本千明

皆さん、一緒に卓を囲みませんか?

まつもと まこと
武蔵野稲門会マージャン部会世話人 松本 誠 (1966・商)

私たちマージャン部会は偶数月の第2日曜日に吉祥寺駅から5～6分の麻雀店で楽しんでいます。半荘(はんちゃん)4回を戦います。会費制で賭け麻雀はしません。優勝者、準優勝者、ブービーには若干の謝礼が出ます。毎回、2～3卓を囲んでいます。「若い時にやったが、もう何年もやっていないヨ」と言う方も、ワイワイ昔に戻りながら楽しんでいます。

麻雀は「頭のゲーム」とも言われて、アルツハイマーなど認知症対策にも良いと言われています。さあ一、皆さん若返りましょう!

10月12日の例会@麻雀ダイス

参加者: 押田、勝沼、川上、佐々木、谷内、平田、松本、山内、山中(以上本会の現・旧会員) 片山(中野稲門会)、野畑(練馬稲門会)、村上(明治大学武蔵野支部)

この日は大変珍しく、役満が二つ(川上さん、片山さん)が出ました。因みに優勝は佐々木さん。



三水会、毎月第三水曜日に開催しています！

やなか たつお
谷中 竜雄 (2022・法)

11月19日午後6時、お馴染みの「戎ビアホール」にて、三水会が開催された。今回も国分寺、府中、国立、練馬の各稲門会より校友が駆けつけてくれた！

冒頭の挨拶は、諸江さん。10月の三水会開催日に行った心臓手術。ペースメーカーにはGPSが入り、より安心出来る物となったとの事。何よりご当人の元気な様子に、参加者一同ホッとし祝いの言葉が飛び交う。そして、2ヶ月半の入院から戻って来た上條さんのスピーチ。「健康に気を付けて」と実感がたっぷり込もった言葉に一同大いに頷く。

石川徹さんから11/12に举行されたウォーキング同好会報告に続き、山中さんから12月のカラオケ会の告知、更には佳境を迎えるラグビー対抗戦に絡め「もっと早稲田を応援しよう会」の再始動に対する期待を語って頂いた。

最後は、集合写真撮影、そして諸江座長のリードで校歌斉唱し、散会。



目黒天空庭園と世田谷線沿線(世田谷八幡宮と豪徳寺) 散策

いしかわ とおる
ウォーキング同好会世話人 石川 徹 (1972・理工)

11月12日(金)晴天の下、11:45分に井の頭線吉祥寺駅改札に7名が集合。

まず井の頭線→田園都市線で池尻大橋駅へ行き、「目黒天空庭園」を巡りました。

9階にある緑豊かな庭園を散策した後、田園都市線→東急世田谷線で宮の坂駅まで行き「世田谷八幡宮」、「豪徳寺」を参拝。「世田谷八幡宮」では境内にある奉納相撲土俵を見、「豪徳寺」では外国人観光客で一杯の「招猫殿」と訪れる人もまばらな「井伊直弼公墓」を見学しました。天気にも恵まれ参加者の皆さまにはご満足いただきました。

最後は吉祥寺駅に戻り、「戎ビアホール」でいつもの様に懇親会を開き大いに盛り上がりしました。

参加者(敬称略、左から): 山中賢一、石川徹、馬場正彦、菊池久成、秋山紀子、諸江昭雄、谷中竜雄



新会員紹介

今は、カレッジの学生です。

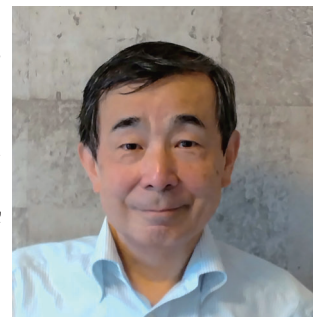
すぎうら としひこ
杉浦 敏彦 (1978・経済)

私は、1974年(昭和49年)に政経学部に入學し、1978年(昭和53年)に卒業しました。卒業後は、NTTに就職したため、全国転勤が多く、社宅暮らしが長かったですが、20年前に境南町に居を定めました。今は、子供たちが独立し、夫婦と黒柴犬の3人暮らしです。幸い孫にも恵まれ、良き爺(ジイジ)もやっています。

地図を眺めたり、ローカル線乗車が好きで、時々旅に出ています。若い時のようなハードな旅は出来ませんが、高齢者らしく、質素な旅をしています。

早大オープンカレッジで学んでおり、主に地理と歴史の講座を受講して、50年前より熱心に勉強しています。早稲田キャンパスの変貌ぶりに驚いています。

3年前に仕事を辞めてから、こんな生活ですが、「今の職業は?」と問われれば、「旅人・学生・爺(ジイジ)」と答えています。



何年やっても俳句は初心者

なかじま ひでし
中島 秀至 (1968・政経)



S48.3月に政経学部卒業の中島秀至です。高校時代に山岳班に所属していて長野県の山々を歩いていました。

大学卒業後、旅行会社、輸入筆記具営業、物流業と仕事を変えてサラリーマン生活を終了。

比較的丈夫な体を生かして山を歩くのが好きです。残雪期のテント縦走が一番好きですが、現在はテント泊の重いザックが背負えず、日帰りの簡単なお山に向かっています。高齢者の遭難騒ぎを起こさないことをモットーに季節の移り変わりを一人で楽しんでます。スペインのサンチャゴ巡礼約900kmを40日程かけて歩いたことがあります。「深南部が好きですII」という山のブログを山行の度に更新してます。

稲穂俳句会に参加するようになり武蔵野稲門会に入会することになりました。句会に参加して2年程経ちますが俳句の腕は素人の域を抜け出せません。練馬区在住ですが、よろしくお願いします。

新たなステージとともに稲門会にお世話になります。 おの けいじ 小野 啓二 (1987・教育)

こんにちは。早稲田で山岳部に所属していた義理の父が西東京稲門会で活動していたことを以前から見聞きしており、この度、私も武蔵野稲門会に入会させて頂くことになりました。出身は福岡県久留米市、大学4年間は吉祥寺東町で暮らし、社会人になり、名古屋、三鷹を経由して、2001年より武蔵野市に戻ってきました。

学生時代はサイクリング同好会(来年が設立60周年)で全国あちこちを走り回っていました。このところ、自転車に乗るのは主に通勤時の三鷹駅の往復でしたが、会社生活が一区切りしたのを機に、サイクリングを再開すべくロードバイクを購入し、ジムに通って身体を鍛えています。九州の両親のケアや資格取得の勉強等、所用も多々ありますが、少しでも早稲田に、そして武蔵野市に関わっていければと思っています。



第二の故郷、武蔵野を終の本拠地に

おかざき りゅうじ 岡崎 竜二 (2000・文学)



仙台市出身で青森、横浜、ドバイ、東京、仙台と転々としながら幼少期を過ごし、高校までプロ野球選手を目指す脳みそ筋肉人間でしたが、その反動で大学入学と共に文学、音楽、映画に傾倒して都の西北の学び舎で過ごすよりも、下宿先の都の西吉祥寺にて主に課外活動に興じておりました(笑)。

卒業後はJR東日本、イタリアワイン輸入商社、飲食店経営、不動産業などの社会経験を積み、現在は虎ノ門にて保険代理店会社を運営しております。

昨年より酷暑対策の為、富士の裾野にて2拠点生活を始めましたが、学生時代より思い入れのある武蔵野を終の本拠と決めております。

若輩者ですがどうぞよろしくお願い申し上げます。

武蔵野の地に、稲門あり

もりもと まさひろ 森本 正博 (1972・法)

すでに喜寿を過ぎた老体です。これといったこともなし得ることなく、平凡な人生で、今は「日々是好日」の心境を得るべく、中山道・板橋宿の近くで暮らしております。

この度、相談役並びに会長の知遇を得まして、入会の運びとなりました。

「武蔵野の地に、稲門あり」と音に聞く。国木田独歩の言う落葉林は今昔、未来を指向するスマートシティに発展し、その賑わいは東京有数の街として悠然たり。

旨酒にほろ酔いながら、皆さまとの談論風発の座は、やつがれ老体には、きっと活性の源泉になるものと喜んでおります。

ご交誼のほど、よろしくお願い申し上げます。

稲門や松飾りして集い逢ふ



入会のご挨拶

うえき くにたか 植木 都顕 (2017・人間科学)



武蔵野稲門会の皆様、初めまして。人間科学部卒の植木都顕と申します。

学生時代にお世話になった先輩の紹介で、武蔵野稲門会のWebサイトリニューアルに関して、少しでもアドバイスさせて頂き、そのご縁で入会する運びとなりました。

現在は府中市で小さなIT企業を経営し、海外企業とは最先端のAI研究開発、日本企業とはシステム開発や技術顧問として関わらせて頂いております。

休日には主に読書をしており、人間科学系の本を中心に自宅には5,000冊を超える蔵書があります。また、3Dプリンタを用いて風車(ダリウス・サボニウス型)を試作したり、アルミ缶を2,000℃の炎で溶かして宝石を合成(火炎溶融法)したり、一般的なプリンタを改造してTシャツにプリント(昇華転写)できるようにするなど、好奇心の赴くままに実験的なものづくりにも挑戦しています。得た知識を日常や仕事に活かすことが大きな楽しみです。

お会いした際には宜しく願ひ致します。

むさしのFJ司法書士法人

代表 山本 好 (1970年法学部卒)

事務所

〒180-0022 武蔵野市境 2-14-1 スイングビル 603

電話 0422-60-5600

FAX 0422-60-5610

不動産登記 相続遺言 簡易裁判所代理 家庭裁判所申立て

堀 法律事務所

弁護士 堀 裕一

(1980年法学部卒。第二東京弁護士会所属)

弁護士6名所属。遺言や相続のご相談、ご依頼が増えていきます。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-23 虎ノ門東宝ビル 6F・7F

TEL (代表) 03-6206-1022 FAX 03-3500-1013

Email: hori@hori-laws.jp http://hori-laws.jp

米国横断旅行報告

やまなか けんいち
山中 賢一 (1975・政経)

「2025年夏の1ヵ月間、友人とレンタカーで米国を横断して来ました」と言うと、聞いた人は昔(1960年放送)のTV番組「ルート66」を懐かしみ「素晴らしい!羨ましい!」と仰る方もいれば、「良く体力が持ったね」と驚く方もいます。確かに後期高齢者一步手前の小生には、肉体的にきつい旅(ほぼ毎日車で移動)で、同時に金銭的(円安、物価高)にも厳しい1ヵ月でした。大きなトラブルもなく帰国でき良かったというのが実感です。同行者が160ヵ国を旅行した同年代の友人であったことも心強かったです。

以下、米国旅行中に感じたこと、思ったことをご報告します。これから米国を車で旅行される方に少しでもお役に立てば嬉しい限りです。

【記録篇】

- ・旅行ルート：地図参照。赤線が実際の走行ルートで、真っ直ぐ東(ニューヨーク市)⇒西(ロサンゼルス市)へではなく、途中で、北(ワイオミング州)⇒南(ニューメキシコ州)⇒北(ユタ州)と気の向くままにドライブ。
- ・レンタカー走行距離：9,400km(因みに稚内から鹿児島までの直線距離は2,800km)
一日平均走行距離：310km(東京⇒浜松に等しい距離を毎日給油しながら走行)
- ・訪れた州：16州、国立公園：4ヵ所、美術館と博物館：合わせて20ヵ所。
- ・宿泊場所と宿泊数：モーテル20泊、ホステル4泊(2段ベッド、他の旅行者と同室)、民宿3泊、車中1泊、飛行場のフロア1泊。ホテルには宿泊せず。(モーテル、ホステルの予約は前日でも当日でもネットで可)
- ・食事：自炊に徹し(スーパーで食材購入、モーテルで調理の繰り返し)、外食は2回。
(車で移動するバックパッカーをイメージしてもらえれば良いかと思います)

【旅の目的】

米国には80年代に8年間、東部で駐在経験があり、40年以上前と比べどの様に変ったか観たかった。

当初はルート66(シカゴ⇒サンタモニカ)制覇を考えていたが、ルート66(元々は3,755kmも1985年に廃止され、州間高速道路に置き換え)は現在「ヒストリックルート66」として観光用に断片的に整備されていることが現地で分かり、途中からは訪れたことが無い州、都市を回ることになり切替えた。

【旅行の感想】

- ①車窓からの景観：一口で言うならば、広大で単調。景色は雄大も一直線に続く道路がほとんどで、単独運転は居眠り運転の危険があり交代で運転して良かった。ナビゲーションは日本語変換アプリを使用。とっさの判断には日本語が役に立った。東部から中西部にかけての道路沿いはトウモロコシと大豆の収穫期に当り、どこまで走っても緑色の景色、ただロッキー山脈地域と西海岸の内陸部は基本的に荒地、砂漠で茶色の世界。モーテル、給油所は各ハイウェイ出口にあり心配無用。
- ②国立公園：訪問者の乗用車(キャンピングカー)による渋滞と排気ガスによる自然破壊を防ぐ為、公園内はシャトルで回るか、トレッキング道路に沿って見所を歩いて回る等、選択肢が豊富。至る所に飲料水の補給設備、トイレが完備されており日本の国立公園も見習うべき点が多い。1872年にイエローストーン国立公園が誕生し現在まで150年以上の歴史があり、全米には59ヵ所と歴史も規模も違う。
- ③州毎の違い：合衆国の名前の通り、州により消費税率、ガス代、高速道路の料金・休息所、ナンバープレートの数・位置が違う。2～3日置きに州境



ルート66起点(シカゴ)にて

食事とお酒

カヤシマ

佐藤 孝一 (1981年商学部卒)

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-10-9

吉祥寺エクセルホテル東急前

Tel 0422-21-6461

<http://www.e-kayashima.com>

公園通り法律事務所

弁護士 酒井 圭 (2004年 商学部卒)

弁護士 酒井 幸 (1971年 法学部卒)

〒107-0052 (移転しました)

東京都港区赤坂4-9-3 赤坂吉田ビル2階

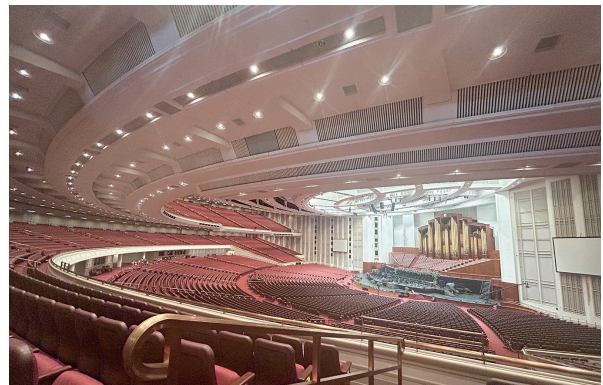
TEL 03-6804-6083 FAX 03-5411-3808

e-mail info@kouendori.com

HP <http://www.kouendori.com/> 〆 〆〆 <http://kouendori.jugem.jp/>

を跨ぐドライブであった為、特にその違いが気になった。車で移動する場合には十分な下調べが必要で、ガイドブックの情報は陳腐化が早く、ネットで最新情報を調べるのが肝要。

- ④美術館：米国の歴史が浅い為か、各美術館の多くの作品は大富豪が収集し寄贈した欧州、アジア（含む日本）の美術品。米国出身の芸術家、先住インディアンの作品も当然あるも、欧州有名絵画（例えば後期印象派）の前は人だかり。多くの美術館には日本紹介のコーナーがあるが、日本人の目から見ると解説が陳腐な所もあり。寄贈者ごとに作品が展示されている美術館が多い。また系統的、時代的に展示されていない美術館もあり。入館料が25ドル～30ドルと日本に比べ高く感じた。
- ⑤先住インディアン：現在も米国内には先住民居留地（多くは砂漠地帯）が各所にあり、政府はインディアン保護を手厚くしているとPRしているが、居留地内の舗装道路には小さな穴が開いている所を散見。居留地内の道路補修整備は後手に回っていると給油所で聞いた。実際に居留地走行中に2タイヤ同時パンク事故に遭ったが、先住インディアンの家族に助けてもらい難無きを得た。
- ⑥日本文化の浸透：デンバー市内の図書館には日本の漫画、アニメのコーナーがあり、英訳された書籍、DVDが多くあった。上述のパンク時には先住インディアンの青年に助けもらったが、日本の漫画、アニメへの造詣の深さに驚いた。
- ⑦商用の自動運転車：ロス市内を走行中、隣の車線を見たら自動運転車であった。自動運転車の事故も報告されているが、着実に実績を積んでいる様に思えた。
- ⑧韓国車：我々のレンタカーは現代（Hyundai）のスポーツ車で、運転し易く、日本車と比べても遜色なし。ナビは英、仏、スペイン語の他に当然韓国語も標準装備。日本車を下回る価格でシェアを伸ばしていると思っていたが、行く先々で現代製、起亜（KIA）製を見掛け、それを実感した。デザインも良く、日本車との競争も熾烈と思われる。
- ⑨自然災害：グランドキャニオン国立公園北岸は火事の為、入園禁止。南岸から見ると煙が立ち上っていた。異常気温が原因と聞いたが、鎮火に随分時間が掛っている様に思えた。国立公園は無人地区で緊急性が低い為か、予算の問題かは不明。
- ⑩モルモン教（末日聖教徒イエスキリスト教）：日本国内でも布教中の外国人青年をよく見掛けるが、ユタ州では60～70%（240万人ほど）が信者と聞き驚いた。市内には立派なテンプル、3万人収容の無柱ホール等、見所が多い。同教について通り一遍の説明を受けたが、新約・旧約聖書とはかなり違う教義（アメリカファースト）で、その歴史観が万人に理解されるのは容易ではないと思う反面、ひたすら教義を信じ布教活動をしていることへ他宗教の信者がコメントすることはできないと感じた。
- ⑪インド系米国人の米国社会への浸透：昔と比べて想像以上であった。宿泊したほとんどのモーターのオーナー、マネージャーがインド系。高い能力、勤勉性、先祖の努力の賜物か？ いずれは他国から米国にきた移民と同じ道を辿り米国国民として認知されて行くと思われる。外観で出自が分るのはインド系（サリー）と正統派ユダヤ教徒（髪型・服装）位。
- ⑫タトゥー：米国都市部では特に女性で派手に入れ墨をしている人を多く見掛けた。デザインも千差万別。理解不能デザインのタトゥーもあり。日本でも同じ様に流行するならば少し抵抗感を覚えるであろう。
- ⑬トランプ：高速道路沿いにトランプ大統領支持の看板も幾つか見掛けたが、思った以上ではなかった。政治的なことなので率直に感想を聞くことは憚られたが、言葉を交わした人達からは自然とトランプの話題が出た。ヒスパニック系の人には移民禁止政策もあり不人気かと思ったが、必ずしもそうではなかった。教養が高いと思われる人達には矢張りアンチトランプが多くいた。政治・宗教については短い期間では何も分からないというのが実感。
- ⑭リサイクルショップ：ほぼ全ての市町にはスリフトショップ、サルベーションアーミーショップ、グッドウィルショップと呼ばれるリサイクルショップがあり。不要となった衣類、書籍、日用品が寄付され、新たに値を付け販売され、その収益が慈善事業に回されていると聞いた。米国では昔からポピュラーとのこと。安価であるので、余り為替を気にせず買い物が出来たのはありがたかった。車で移動する旅行者には勧めたい。日本資本の古着屋（武蔵野市にもあるチェーン店）がLAに進出しているのは驚いた。



以上ですが、現代の米国は40年前の昔と違い、マスコミで日々レポートされている様に、価値観も政治信条も多様化、人種構成も複雑化、先行きが見えず自国優先か世界平和に揺れています。その米国を垣間見ただけですが、人々のバイタリティーと旅行者に対する親切は昔と変わっていないことを確認できて良かったです。ただ今回の様なハードな旅行は二度としたいとは思わないのが正直なところです。

俳句「稲穂会」 令和七年十月十五日(水)

○「ハルウラ」未勝利馬場に残る菊 正風(星田 正)

*未勝利のホマレ

○盛り場を抜けて急ぐや夜学生 房子(轟 房子)

*ひたすら真面目に

○安売りのふぞろいの梨味は満点 つよし(市川 毅)

*見た目より

○静かなる雨に残菊立ちみたる ひろはる(池田宏治)

*郊外

○猪出づと聞けば鎌倉武士思ふ 驍太(川崎大八)

*まっすぐ

○ローカル線落葉も乗ったドアのそば 利雄(塚川利雄)

*秋一人旅

○夕べには猪静かに帰る森 秀至(中島秀至)

*家族のもとへ

○猫尾草風に撫でられお辞儀せり 貢(鈴木康之)

*道端

○遅れ来しことを詫びけり秋の風 秋雲(川島隆慶)

*やっと来た

川柳「稲穂会」 令和七年八月二十六日(火)

兼題

○希望とは真逆の二人野望のみ 市川 毅

自由句

○心頭が滅却できず冷房車 森川紀一

○南無関税危うし米のNO・1 星田正風

○クマ駆除に苦情する人氣がしれず 太田資暁

○持て余す切手不足の葉書束 諸江昭旦

○熱すぎて朝から水風呂浸りをり 小坂 強

○自薦して臆面もなく賞ねたる 市川 毅

○押し売りに戸開けお茶出す我が日本 田坂忠俊

同好会／世話人

○囲碁(イナゴ)会

毎週金曜 市内コミセン
世話人人選中

○ウォーキング会

山中賢一 080-1143-4734
石川 徹 090-4734-0061

○カラオケ部会

山中賢一 080-1143-4734

○クラシック音楽同好会

年1回コンサートを開催
山本富士雄 090-5194-3086
小坂 強 080-5373-2955
村山 豊 080-4145-5528

○三水会

毎月第3水曜日 18時～
諸江昭雄 080-1060-7291
谷内隆衛 080-6814-1868
谷中竜雄 090-9822-7140

○シネマ倶楽部

杉原鐵夫 090-2675-9391

○写真同好会

山下倫一 090-2626-2935
宮崎幸二 090-9005-8203

○テニス部会

月2～3回
奥野高英 080-1328-9118
吉井 滋 090-6478-3246

○日本酒同好会

北原 譲 080-5536-4390

○俳句「稲穂会」: 偶数月第4水曜日

13:30-15:00 本町コミセン(原則)
川島隆慶 090-6529-0384

○川柳「稲穂会」: 4ヶ月毎

太田資暁 0422-20-1705

○マージャン部会

偶数月の第2日曜日
松本 誠 090-3204-4355

○もっと早稲田を応援しよう会

箱根駅伝、レガッタ、野球、
ラグビーなど
山中賢一 080-1143-4734各同好会の活動は、ホームページに記載しています。HPのリニューアルが終了しました。新しいURLは
<https://musashino-toumon.net>です。

同好会の世話人を募集しています

旅行部会 お花見の会 ゴルフ部会
山中賢一: kip.yamanaka@gmail.com

お悔やみ申し上げます。

片岡 冬里さん(1970・理工) 2025年9月
が逝去されました。
謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

同好会活動報告をもっと載せたかったのですが紙面の関係上、5同好会としました。今回掲載できなかった同好会には申し訳ありませんでした。皆さまからのご寄稿をお待ちしています。私と一緒に編集作業をしていただける方を募集しています。(山中賢一)

家族葬専門葬儀社
のものと祭典

代表 野本 好朗(2011年文学部卒業)

武蔵野支店 〒180-0006 東京都武蔵野市中町1-25-7-104
TEL 0422-57-7876(24時間365日受付)
FAX 0422-57-6078

のものと祭典

検索

武蔵野稲門会 名誉会長
早稲田大学春秋会 副会長・幹事長
諸江 昭雄(1963・法)〒180-0022 武蔵野市境5-14-14-S-516
TEL 0422-55-8060
E-mail akimoro1940@gmail.com